

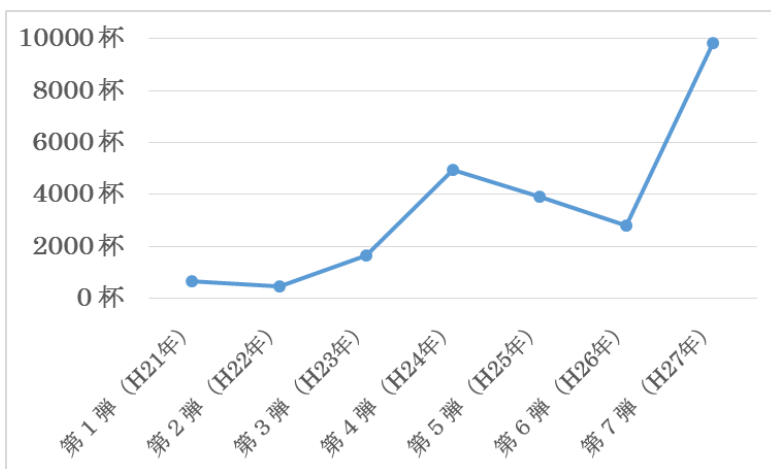
2カ月、約10,000杯のラーメンが食される 当社初、大人気漫画「キン肉マン」タイアップ企画 第7弾 新京成ラーメン得々スタンプラリー 応募結果

新京成電鉄(本社:鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長:笠井孝悦)では、恒例イベント「ラーメン得々スタンプラリー」を10月16日(金)から12月15日(火)まで開催しました。7回目になる今回は、大人気漫画「キン肉マン」とタイアップ企画として開催し、過去最高、1,373人の参加者が9,817杯のラーメンを2カ月間で食しました。

このイベントは、当社沿線にラーメン店が多く存在することから、新京成線が「ラーメンライン」と一部から呼ばれている特長を活かしたイベントで、平成21年から毎年開催しています。今回はさらなる参加者増を狙い、「キン肉マン」の作者ゆでたまご先生へ当社がアプローチし、タイアップ企画としました。

応募結果は当社の想定を超え、1,373人の参加者のうち604人(応募のうち44%)に対象の全ラーメン店(12店舗)をめぐっていただいた他、関東圏外からの応募もありました。ラーメン12店舗の売上げが合計約800万円※となり、当社にとっても運賃収益アップに寄与しました。

※ラーメン1杯を800円と仮定。



当社スタンプラリーで食されたラーメン(左)
今回の賞品「ラーメンマンどんぶり」(上)

【新京成ラーメン得々スタンプラリーとは】

ラーメン店でサービスが受けられる他、スタンプ台紙を応募すると賞品がもらえる企画で、平成21年から毎年開催しているイベント。7回目となる今回は、大人気漫画「キン肉マン」とのタイアップ企画として、賞品やポスターにキャラクター「ラーメンマン」を使ったデザインにした。

【賞品の発送について】

賞品の「ラーメンマンどんぶり」は、平成28年2月末までに発送を完了する予定です。

※3店舗巡った応募者の中から抽選で100名さま、全12店舗巡った応募者にもれなく、差し上げます。
(当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。)

